

生徒の英語力向上へ

野辺地西高 フィリピン語学学校と連携



週1回、オンライン講習

グローバル化に対応

野辺地

野辺地町の野辺地西高校(橋場保人校長)はフィリピンの語学学校「CNEI」と連携して、9月から「オンライン英会話レッスン」を毎週実施している。進学希望の生徒7人が受講し、生徒ごとに専任の先生が付く。インターネットを使った生の講習は生徒から「インターネットが良くなる」「先生と仲良く話しながら英語力が上がりそう」と好評だ。

(藤島玄)

八戸市の学校法人光星学院と子会社の八戸学院グループは1月、フィリピンで学校を共同運営するカール科学教育財団、同財団が運営するCNEIと連携協力協定を締結した。6月にはCNEIに、中高一貫校「八戸学院カール校」を開校している。

野辺地西高はグローバル化に対応できる生徒を育てるため、9月にCNEIによる英会話講習を開始。生徒たちは毎週放課後1回30分、パソコンの画面でフィリピンの先生と対面し、簡単な会話からスタート。次

パソコンを通してフィリピンの先生による英会話の講習を受ける生徒たち